

# いくつになっても健康で安心して

## 住み続けられる「まち」を目指して

養父市は、市民の5人に1人が75歳以上の高齢者となっております。

このような地域だからこそ、いつまでも住み慣れた地域で自分らしく住み続けられる「地域づくり・まちづくり」が大切になります。

このたび、養父市に住む高齢者の方々の実態を把握したうえで、現在養父市が行っている介護予防事業や高齢者施策の効果を検証し、住民、行政、専門機関が一体となって、今後の「地域づくり・まちづくり」の方向性を考えていくことにしました。

そこで、具体的な取り組みとして、養父市の高齢者の方々が、

どのような日常生活を送り、どのような健康上の悩みや問題を抱えているのか実態を把握するために、①養父市高齢者実態把握調査を実施します。

さらに、元気で安心して暮らせるための取り組みを考えていく中心機関として、②養父市健康長寿コミュニティ会議を立ち上げ、養父市にあった方法を考えていきます。



### 養父市高齢者実態把握調査にご協力ください。

#### 目的

養父市の高齢者の日常生活の実態を把握し、市が「地域づくり・まちづくり」を考えるための基礎データとし、活用します。

#### 対象

養父市在住の65歳以上の方  
ただし、介護保険で要介護認定（要介護1〜5）を受けている方は除きます。

#### 方法

郵便による調査をいたします。  
調査手順は、次のとおりです。

#### 【お問い合わせ】

養父市地域包括支援センター  
☎ 079-662-7603



- (1) ご自宅にアンケートが届きます。
- (2) アンケートに記入してください。 (ご本人の記入が難しい場合には、ご家族などに代筆いただけます)
- (3) 同封されている返信用封筒にアンケートを入れ、封をします。
- (4) ポストに投函するか、お住まいの地区の区長さんに渡してください。

## 調査内容

主な内容については、次のとおりです。

- ・生活状況
- ・健康状態
- ・生活環境
- ・社会参加
- ・地域活動
- ・生活習慣
- ・介護への思い
- ・人付き合い

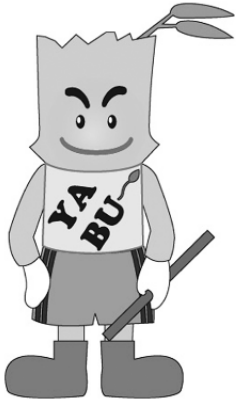
## 調査期間

平成24年7月下旬～8月上旬

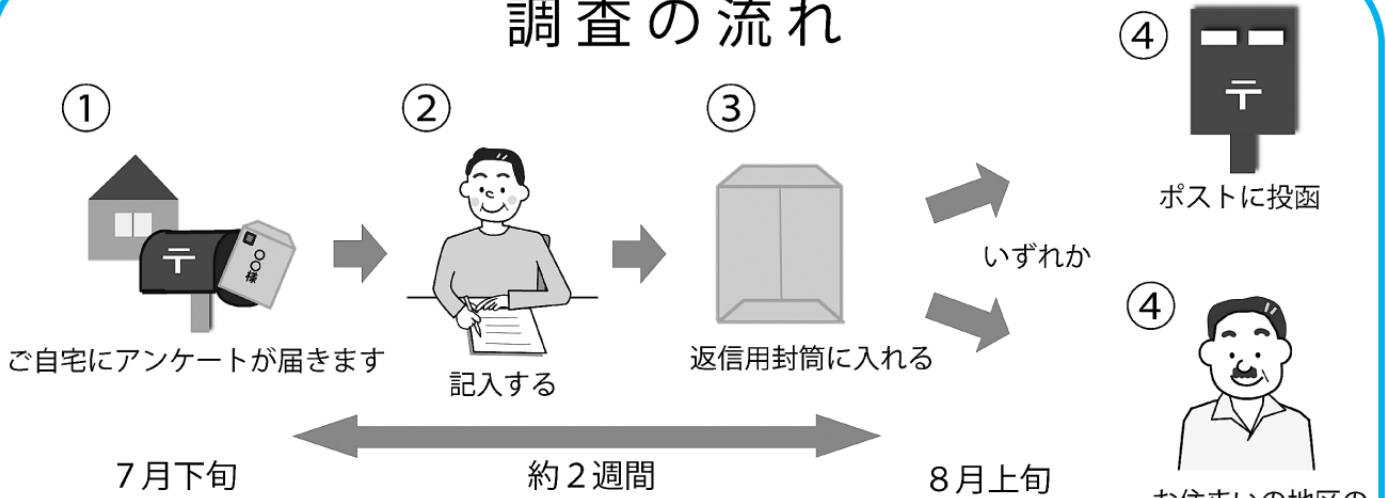
## 個人情報の取り扱いについて

個人情報保護条例にもとづく適正な利用と厳重な管理を行います。得られた情報は、統計学的に処理しますので、個人が特定されることは一切ありません。

養父市の実態を把握するため、多くの皆様のご協力をお願いします。



## 調査の流れ



※アンケートが回収できなかった場合は、再度送付させていただきます。  
※記入漏れや不明な箇所がある場合には、お電話や訪問することがあります。

※この調査は、(独)科学技術振興機構社会技術開発センター(JST-RISTEX)からの援助を受けて、養父市、兵庫県但馬県民局但馬長寿の郷、兵庫県立福祉のまちづくり研究所、東京都健康長寿医療センター研究所が共同で実施します。

## 養父市健康長寿

### コミュニティ会議

高齢者が元気で安心して暮らせるための取り組みを考える中心機関として、市が平成24年3月に設置しました。

コミュニティ会議には、地域の中で活発に活動しているグループの代表者や市役所の職員、研究者などが集まり、過疎と高齢化の進む養父市を、いくつになっても健康で安心して住み続けられる「まち」にするために、いろいろなアイデアを出し合います。

現在、健康づくりの場を広げたり、地域のつながりを深めていくためには、どうすればよいか、その方法を探っています。

今後は、高齢者実態把握調査で得られた情報を活用し、養父市に合った取り組みを考えていくこととしています。



第2回コミュニティ会議の様子